

コミュニケーション英語Ⅱ(NEW ONE WORLD Communication II Revised Edition) 年間指導計画・評価規準例

※「指導内容」の各項目は、学習指導要領「コミュニケーション英語Ⅱ」の「内容」の各項目に対応している。

(1) 言語活動

ア 事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどを理解したり，概要や要点をとらえたりする。

イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。

ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。

エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。

(2) 指導事項

ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。

イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。

ウ 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。

エ 説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。

二 学 期 制	三 学 期 制	指 導 月	課	学 習 の ね ら い	※ 指 導 内 容								主 な 言 語 材 料	評 価 規 準			
					(1)言語活動				(2)指導事項					コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
					ア 聞 く こ と	イ 読 む こ と	ウ 話 す こ と	エ 書 く こ と	ア 聞 く ・ 話 す	イ 読 む ・ 書 く	ウ 推 測 ・ 背 景 知 識	エ 表 現 の 工 夫					
I		4	Lesson 1 Ambassador of World Peace	(題材)日本人にとってサクラはどのような意味を持つのか、歴史や地域性、開花条件なども踏まえながら理解する。 (活動)サクラを通して、日本の文化や習慣・風習を確認し、概要や要点をとらえたりする。	○	○	○	○	○	○	○	○	現在完了形(受け身と進行形)の復習〈have[has]been＋分詞〉／関係副詞where,when復習／関係副詞why,howの復習	・語や表現に注意しながら本文を精読し、積極的に概要や要点をとらえようとしている。 ・未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用しながら、読もうとしている。	・日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。 ・サクラを通して日本文化や習慣・風習について、適切に表現できる。	・日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。 ・未知の語の意味を推測しながら、書かれている内容を理解できる。	・現在完了形(受け身と進行形)〈have[has]been＋分詞〉／関係副詞where,when／関係副詞why,howを理解している。 ・日本人にとってのサクラの意義や日本の習慣・風習、サクラに関する考え方について理解している。
			Lesson 2 Dogs as Human Companions	(題材)古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のより良い関係を理解する。 (活動)ペットなど興味や関心のある事柄について、友だちと積極的に話し合ったり意見の交換をしたりする。	○	○	○	○	○	○	○	○	形式主語it(that節やto不定詞を指すもの)の復習／過去完了形の復習〈had＋過去分詞〉／比較を使ったさまざまな表現	・リズムやイントネーション、音声的な特徴に注意しながら、積極的に友だちと聞いたり話したりしている。 ・相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。	・イヌと人間との歴史的な関係についての情報などを、簡潔に表現できる。 ・興味のある事柄について、友だちに対して、適切に自分の考えを表現できる。	・英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことができる。 ・古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のより良い関係を理解できる。	・形式主語it(that節やto不定詞を指すもの)／過去完了形(had＋過去分詞)／比較を使ったさまざまな表現を理解している。 ・古代から現代までのイヌと人間との関係について、人間にとってのイヌの存在について理解している。
			Lesson 3 The Past, Present and Future of Umbrellas	(題材)傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるのか考えてみる。 (活動)傘の用途や歴史から、将来の傘の在り方や処分法などを話し合ったり、発表したりしてみる。	○	○	○	○	○	○	○	○	SVC(＝that節または疑問詞節)／SVC(＝現在分詞や過去分詞)／SV(O)O(＝if節)	・傘について知り得た情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。 ・傘やゴミについて、相手の情報や考えを理解し、自分自身の考えと異なるところを明確にしながら話そうとしている。	・日本人の傘に対する意識と他の国々の人々の意識の違いを知り、簡潔に表現できる。 ・日本と他の国々の傘に対する考え方の違いについて話し合ったり意見の交換ができる。	・対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。 ・事実と考えを区別しながら、内容を理解できる。	・SVC(＝that節または疑問詞節)／SVC(＝現在分詞や過去分詞)／SV(O)O(＝if節)を理解している。 ・傘の歴史や、雨や傘に対する考え方の民族性の違いを知るとともに、将来の傘のあり方について理解している。
		6	Lesson 4 Different Ways to Enjoy Art Museums	(題材)美術作品に秘められた謎や美に対する考え方等を通して、お気に入りの美術作品に出会うことが大切であることを理解する。 (活動)各自の好きな芸術作品や芸術家について情報を得ながら、紹介をしてみる。	○	○	○	○	○	○	○	○	SVOC(＝現在分詞または原形不定詞)の復習／SVOC(＝過去分詞)／形式目的語it(to不定詞を指すもの)／形式目的語it(that節を指すもの)	・芸術作品について積極的に討論に参加し、話し合われている内容を理解しようとしている。 ・芸術作品についての討論で話し合われた内容を、まとまりのある文章としてまとめ、積極的に発表しようとしている。	・芸術に関するテーマについての討論において、自分の考えを適切に表現できる。 ・芸術関連のテーマについての討論の内容を、適切にまとめることができる。	・文章を読んで、芸術作品に秘められた謎や芸術家について理解できる。 ・背景となる知識を活用しながら、討論で話されている内容を理解できる。	・SVOC(＝現在分詞または原形不定詞)／SVOC(＝過去分詞)／形式目的語it(to不定詞を指すもの)／形式目的語it(that節を指すもの)を理解している。 ・さまざまな美術館や美術作品、芸術家について理解している。
		7	Reading 1 The Velveteen Rabbit	(題材)物語を読んで、ストーリーを理解するとともに、登場人物たちの心の動きを理解する。 (活動)物語を音声的な特徴やスピード、声の大きさなどに注意しながら音読したり、概要や要点などをリテリングしてみる。	○	○		○	○	○	○		既習の言語材料の復習	・相手を意識しながら、相手に伝わるように本文を音読しようとしている。 ・文章を書く際、描写の表現を工夫しながら、積極的に書いてみようとしている。	・聞き手に伝わるように、適切に音読できる。 ・概要を文章の構成を考えながら、適切にまとめることができる。	・物語を読んで、内容や登場人物の心の動きを理解できる。 ・物語について、読まれた内容を理解できる。	・物語の文化背景について理解している。

